

南丹市美山町大野

ヒアリング対象：吉岡 捷三さん、文代さん夫婦
京都市内より1ターン（在住2年）
喫茶店さいふおん亭経営、コーヒー豆販売



林 陽子 さん

美山に移住19年目。アロマセラピスト
美山 陽だまりアロマ亭 野の花 主宰



○移住のきっかけは？

京都の夏の暑さから逃れたくて、10数年前から休日には美山町に遊びに来るようになりました。美山町にこだわっていたわけでもないのですが、引っ越し先の条件として、京都市内から遠くない自然豊かなところがいいと思っていました。たまたま、美山での空家の話がきたので。

○美山町に住んで良かったことは？

自然豊かで、四季をしっかりと感じられる日常がいい。水が清らかで、良質であることが、コーヒーを美味しく飲んでもらうには欠かせないことです。

○美山町に住んで悪かったことは？

買い物が不便なこと、また医療機関が遠い（近隣の総合病院には、専門医が少ない）ことです。

○かやぶき民家に住んでみてどうでしょうか？

夏は本当に涼しくて、快適。でも冬は非常に寒いです。あくまで借家なので、まだ他人ごとですが、かやぶき民家のメンテナンスは大変だと思います。

○これから美山町暮らしを希望している人に何かアドバイスなどありますか？
美山町での暮らしは実際、「手に仕事を持っている人」、「年金生活である人」「ランニングコストがかかっても余力のある人」「しっかりと仕事がある人」しか生活できない地域だと思います。



○ヒアリングした感想

私が今回ヒアリングさせて頂きましたご家族の中では、最年長で田舎暮らしを楽しんでおられる吉岡さんご夫妻です。

吉岡さんご夫妻をヒアリングさせて頂こうと思った理由は、京都市内で40年間も喫茶営業をなさって、今や順調だと思われるのにどうして、美山町に来られたのかと、また、借家住まいであることからこの先、どのようなお考えでいらしゃるのか、とても興味がありましたので、ヒアリングの対象者として選ばせていただきました。

私がこれまで、1ターン者として知っている方々は、子供をこの自然豊かな美山の環境で育てたいとか、持ち家を持ち、美山で永住を基本的には望んでおられる方でした。

吉岡さんご夫妻が借家としてお住いの築170年のかやぶき民家の持ち主は、実は元1ターン者で、このかやぶき民家を今のようにモダンに内装を改築し、民宿を営んでおられたご家族が住んでいらっしやいました。一時は、雑誌にも取り上げられて、繁忙期は予約がとれないほど、人気の宿でした。しかし、10年ほど経って、美山を出ていかれたのです。

とても、私にとっては衝撃が大きかったです。都会の人に自慢できるほど、素敵な民宿だったのに、どうして・・・？

後から風の便りで聞こえてきたのは、元民宿を経営されていた方は、地元の方との付き合いに疲れてしまったとか、でした。

真実はわかりませんが、それが本当なら残念なことだと思いました。

その後に住まわれているのが、吉岡さんご夫妻です。

私はコーヒー好きなので、コーヒー屋さんが引っ越してきたと知って、即座に伺いました。こんな近くに、引き立てのコーヒー豆をすぐに買いにいけるお店が来てくれて、本当に嬉しいばかりでした。

しかも、これも後から気が付いたことですが、さいふおん亭さんは、私も偶然にも知っていた、「あの、さいふおん亭」さんだったのか〜と、これまた、気が付いたときは、喜び100倍でした！

次こそは、美山から出て行ってほしくないと思いますが、吉岡さんご夫妻は、最初から美山に永住ではないのです。美山に永住でない理由は、はっきりとは伺っていませんが、もっと、もっと、年を取ってから美山に住むことの不便さなどを現実 問題として見据えていらっしやると感じました。

吉岡さんご夫妻には子供さんがいらっしやいません。美山の悪いところはどこか？との質問にもあるように、いいところでもあるのだけれど、「不便さ」は、年を取ったとき、自分の足ででかけるのが億劫になったり、実際、出かけられないような状態に万が一なった場合に、人にも頼みづらい環境である、という将来の不安をしっかりと受け止めての、今を楽しむ美山暮らしのように感じられました。

美山町は、本当に魅力的な町で、これまでもたくさんの方が魅了されて、1ターナー者として移住されてきました。しかし、美山の魅力は、裏をかえせば、短所でもある要素とあわせていて、恐らく、誰しもがここで、悩むところであると思います。結果、気持ちは永住を望む気持ちはあれど、致し方なく、出て行かれた方々も見てきました。

美山特有の欠点ではなく、日本全国の田舎に共通する課題が、不便さ、病院が遠い、或いはないところだってあると思います。

せっかく、1ターナー者として来られた方に永住していただけるよう、地域の人とも一体となり、サポート体制が必要ではないかと思います。

実は、このサポート体制の強化は、何も1ターナー者だけのためではなく、田舎の地元で育った者が、出て行く歯止めにもつながることと思います。

吉岡さんご夫妻は、とても人付き合いもうまくなされているご夫婦です。地元の方とも順調にお付き合いをされていますし、むしろ、イベントなどの参加も積極的に参加されるご夫婦のようです。未永く、美山で暮らしていただきたいご夫妻です。(すっかり、さいふおん亭のコーヒーしか飲まなくなった私としては、引っ越しされては困りますので)